

わき社協だより

2022
10/15

vol.155

編集発行：社会福祉法人 和木町社会福祉協議会
〒740-0061 山口県玖珂郡和木町和木 2-15-22
Tel:0827-52-8644 Fax:0827-53-2822
E-mail:wakisha@mx52.tiki.ne.jp
http://wakisha.jp/ ◎印刷：有限会社 広瀬印刷

赤い羽根共同募金運動が スタートしました!

ガチャガチャ募金を設置しています!

蜂ヶ峯総合公園管理棟と Bee+ (ビープラス) 交流棟の2か所に、赤い羽根ガチャガチャ募金を設置しています。山口県内の観光地と和木町オリジナルの缶バッジに加え、当たりのカプセルには「わき愛す無料引換券」や「公園内有料施設のチケット」が入っています。募金は地域の福祉に役立てられます。200円を握って、ぜひ限定120個のガチャガチャ募金へ!



蜂ヶ峯総合公園管理棟

子ども食堂わきっちゃん

日時：11月19日、12月17日、1月21日
(毎月第3土曜日 11時30分～12時受付)
場所：安禅寺 (和木1-6-18)
参加費：子ども 無料、保護者 300円
その他：先着15名 (当日受付も可能ですが、準備のため3日前までに事前申し込みをお願いします。)
問合せ：わきっちゃん事務局 (☎090-7136-8957)

おいしいカレーは
いかがですか?



相談ごとは...

■毎週水・金曜日■
9:00～16:00
☎52-1616
お気軽にご相談ください。

なにか困ったことが
あれば右記まで。

子育てサロン たんぽぽ

たくさんの参加を
お待ちしております

- 11月16日、12月14日、1月18日 (10:00～11:30)
- 和木2丁目第3集会所
- 会費 100円 (1家族)

赤い羽根共同募金街頭募金のご案内!!

今年度も町内で街頭募金を予定しておりますので、皆様方の温かいご協力をよろしくお願い致します。
12月16日(金)17:00～18:00 [JR和木駅東口・西口・丸久和木店前]

じぶんの町を良くするしくみ。



赤い羽根共同募金



10月1日(土)～3月31日(水)

赤い羽根 | 検索 | www.akaihane.or.jp

○助成の対象は、都道府県によって異なります。(わしくはこちらから)



共同募金は、民間の社会福祉事業を支援するための募金として「社会福祉法」に位置づけられ、全国一斉に展開されます。皆様からお寄せいただいた尊い寄付金は、地域福祉のために役立てられます。

令和4年度目標額

2,300,000円

まめちしき
赤い羽根
共同募金

昨年度の実績額は2,267,998円で、そのつかい途は地域のいろいろな活動のために役立てられています。



A募金 (山口県内の福祉施設等配分募金)

使途: 山口県内の福祉施設等 (和木町を含む) に事業費として配分されます。

B募金 (和木町内の福祉活動配分募金)

使途: 和木町内の福祉活動推進事業費として配分されます。

C募金 (歳末たすけあい募金)

使途: 歳末たすけあい事業として、和木町内の方々の見舞金等に配分されます。



赤い羽根共同募金はわが国で唯一の国民総参加を目指す募金運動です。国民1人ひとりがその立場でこの運動に参加していただくこと、様々な募金方法を取らせていただいています。家庭で、街頭で、職場、学校など1人ひとりにできる場所で、積極的にこの運動に参加していただき、住んでいる地域の福祉に関心を持ってくださることを願っています。

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金配分(お見舞金)の申請を受け付けます。

和木町共同募金委員会では、次の方に対し年末お見舞金を交付します。

該当される方は**11月15日(火)**までに和木町社会福祉協議会へ申請書を提出してください。(申請書は社会福祉協議会窓口またはホームページよりダウンロードできます。)

記

1. 身体障害者手帳(1～2級)を有する者
2. 療育手帳(A, B)を有する者
3. 精神障害者手帳(1～2級)を有する者
4. ひとり親世帯(18歳未満の子を有する母子、父子のみの世帯。ただし生活保護受給世帯はのぞく)
5. 長期療養者 ① 6ヶ月以上入院者 ② 3ヶ月以上在宅療養者

※印鑑と手帳(1～3の方)を持参してください。

※家族の方等で代理で申請される場合は、本人との関係がわかるものを持参ください。

※令和4年11月1日現在が基準日となります。



問合せ先 和木町社会福祉協議会 ☎52-8644



社協より にゅ～すをお届けします



図書購入費の贈呈

小学校及び中学校の図書充実の支援を目的として、図書購入費として金一封を贈呈しました。共同募金配分金事業の一環で、小学校・中学校の児童・生徒のご協力による箱募金や街頭募金、企業・商店の法人募金等、町民の皆様からお寄せいただいたあたたかい赤い羽根の寄付金が、このような形で和木町の社会福祉事業に役立てられています。



和木小学校



和木中学校

福祉体験学習 ～和木小学校～

9月30日、和木小学校4年生（71名）が福祉体験学習を行いました。社会福祉協議会や共同募金についての講話ののち、高齢者疑似体験セットや車いすを使って、実際に体の不自由な方の体験をする中で、介助する側と介助される側の思いを感じ取っていただきました。



日赤社資募金へのお礼

日本赤十字社の社資募金は、今年度も婦人会の皆さんと、一部自治会の皆さんのご協力により、5月初日より末日まで行いました。その結果、戸別募金653,500円、法人募金64,000円の、合計717,500円となる、善意の募金額となりました。この募金はさっそく、日本赤十字社山口県支部に送られ、赤十字活動に有意義に使われることとなります。

皆さんのご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。



「アルミ缶の収集」にご協力をお願いします！

★社会福祉協議会では、収益を「社会福祉事業」に充てる事を目的として、毎週火曜日の午前中、**8名のボランティアさん**にご協力をいただき、アルミ缶の「**収集・分別・プレス・売却**」等の作業を実施しております。

（アルミ缶収集作業の流れ）

1 町内 21 箇所に設置している回収箱



2 収集作業



3 分別作業 1



6 売却まで一時保管



5 プレス作業



4 分別作業 2



上記の作業を毎週実施し、年間約 10 トンのアルミ缶を売却しております。売却して得た収益（約百万円／年）は、主に下記の事業に使わせていただいております。

- ・地域活動支援センター（※）の運営費の一部として
- ・介護用電動ベッドの購入・消毒代
- ・社会福祉協議会に登録しているボランティアさんの活動保険料
- ・修学旅行等の行事の際の児童生徒援助（小学校、中学校）



（社会福祉協議会からのお願い）

「ガラス瓶、スプレー缶、煙草が入ったアルミ缶、弁当の残り」等がアルミ缶回収箱に入っている事が時々あります。アルミ缶回収箱には、「アルミ缶のみ」を入れていただきますよう、皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

※地域活動支援センターとは、障がいを持った方の社会的な活動や経済的な自立を促し、障がい者の社会参加を図る為の施設です。

貸し出します！



社協では福祉用具（ベッド、車いす、松葉杖、歩行補助器）以外にも、町内の個人や団体へ下記の備品を貸し出しています。自治会や子ども会行事、サロン、法事などにご活用はいかがですか？その他詳細につきましては社協までお問い合わせください。

ポケットボールセット

ボールを得点ポケットに入れて点数を競うゲーム。

テーブルの上でのゲームも可能です。

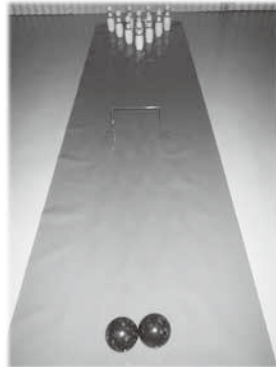
- ①クラブでボールを打撃しポケット台の得点ポケットにボールを入れます。
- ②先攻後攻を交代し全て打ち終えたら合計得点で勝敗を決めます。



スマイルゲートボウリングセット

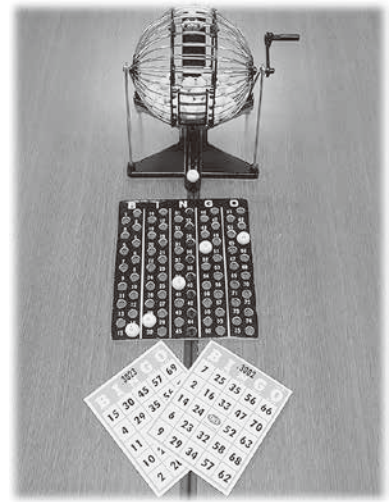
ゲートを通過させ、10本のピンを倒すボウリングゲーム。

- ①ゲートを通過させ、10本のピンを倒すボウリングゲームです。
- ②10本倒すまで投球し、投球回数が少ないチームが勝ちです。



ビンゴゲームセット

自治会や子ども会など、地域のイベントなどで活用されています。



カラオケCDセット

自治会や子ども会など、地域のイベントなどで活用されています。



ストライクボードセット

パネルをパタンと倒すタイプのあてゲーム。

- ①ボードを狙ってカラー玉を投げます。
- ②パネルをパタンと倒します。



座敷いす

自宅、集会所等で活用されています。現在30脚保有しています。



座布団

自宅、集会所等で活用されています。現在64枚保有しています。

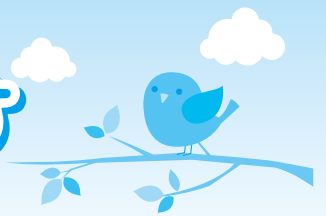


問い合わせ

和木町社会福祉協議会

☎(0827)52-8644

社協では、こんなことをしています



給食サービス(会食型)

- サービス内容
ひとり暮らし高齢者の会食会の開催
- 対象者
和木町在住の、65歳以上のひとり暮らし高齢者
- 実施日
年1回
- 利用者負担金
参加費200円



ふれあい親睦会の様子

給食サービス(配食型)

- サービス内容
給食ボランティア(つくし会)による手づくりのお弁当を、配食ボランティアが宅配し、健康の保持と、心の暖かさを提供する。
- 対象者
 - ・75歳以上のひとり暮らし高齢者で、介護者不在で家事困難な方
 - ・75歳未満でも同等と認められる方
 - ・準ひとり暮らし世帯で、炊事困難な方
- 実施日
月4回(祝日除く) ※8月は休み
- 利用者負担金 1食100円
- 備考
優先度の高い人から、実情を勘案して決定する。



給食の調理の様子

お見舞いはがき

- サービス内容
ねたきり・ひとり暮らし高齢者に、敬老および年賀状のはがきを出す。
- 対象者
 - ・65歳以上のねたきり高齢者
 - ・65歳以上のひとり暮らし高齢者
- 実施日
毎年9月および1月
- 利用者負担金
なし
- 備考
和木小学校に依頼



愛の一声運動

- サービス内容
ひとり暮らしの高齢者を訪問し、その安否を確かめるとともに、ヤクルト・パンを配達することにより健康を保持する。
- 対象者
虚弱及び安否確認を要する満70歳以上のひとり暮らしで、町内在住1年以上の方
- 実施日 週2回
- 利用者負担金 無料



再生封筒ボランティアの活動

清和会代表 須子豊美 ☆

私達は平成元年より代々続いている再生封筒作りをしています。町民の方々より提供された裏面が白いカレンダーやポスターを使って「もったいない精神」のもと、再生封筒を作成し、公共施設等で利用して頂いています。



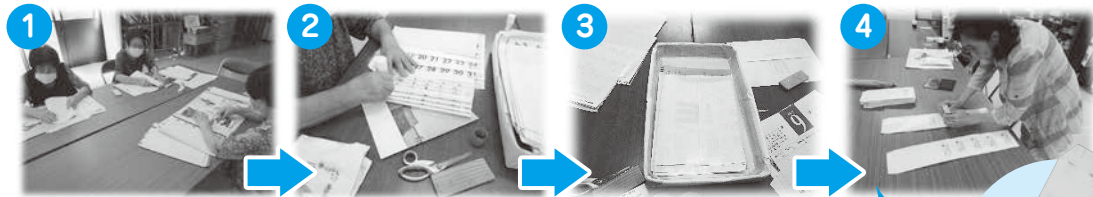
和木地区

関ヶ浜地区



【お願い】

カレンダー・ポスターは必ず裏面が白紙で折り線のないものをご提供ください。



ご興味のある方は下記の日時で活動していますので、社会福祉協議会までご連絡ください。(TEL: 52-8644)

- 関ヶ浜地区：関ヶ浜一丁目第一集会所 / 第2・4 土曜 13:30～15:30
- 和木地区：社会福祉協議会 / 第1・3 火曜 13:30～15:30

出来上がり!

ぼらんていあの部屋



ボ連協による 福祉会館の 清掃



今年度も、ボランティア連絡協議会の皆様、福祉会館の清掃を実施していただきました。猛暑の中、途中雨も降りず濡れになっても一生懸命清掃を行って頂いた姿に大変感激しました。本当にありがとうございました。とても綺麗になり新たな気持ちで活動できそうです!!



「つくし会43年記念誌」発刊しました。

中村 美智子 ☆



「つくし会の記念誌を創りましょう!」田尾前会長と井原会長のこの一言で始まりました。4月7日第一回目の編集会議では、記念誌の形態を、二回目一歴史の概要、三回目一メッセージの原稿依頼、四回目一写真の選出と編集、そして印刷依頼。猛暑の中、数回にわたり話し合いを重ね、無い知識を絞り、やっと出来上がった記念誌です。とても有意義で楽しい時間でした。皆様もぜひ手に取って読んで頂ければ幸いです。

発刊に伴い、セピア色になっていた数々の思い出を明るいカラーに変えて甦らせてくれた、この記念誌に携わっている全ての方々に編集者一同心より感謝申し上げます。

編集者
社協事務局長(松村)
社協前会長(田尾)
つくし会会長(井原)
(つくし会) 村重、本家、
張間、中村、相川



掲示板

- ◎再生封筒づくりの紙を回収しています。福祉会館、役場の回収箱へお願いします。(清和会)
- ◎アルミ缶の回収にご協力ください。資源サイクル活動と福祉資金になります。町内の回収箱へ。
※アルミ缶以外のものは入れないようお願いします。(缶ペコグループ)
- ◎点訳ボランティアの仲間を募集しています。(点訳すばるの会)

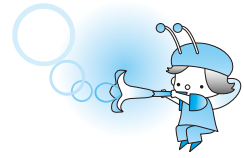
◎盆踊り保存会では会員を募集しています。(盆踊り保存会)

エコクラフト会員募集

- ◎手芸が好きな方でボランティアをしてみたい方を、男女問わず募集します。毎月第二・第四金曜日に集まって活動します。

ぼらんていあのことならボ連協へ
☎52-8644 (社会福祉協議会内)

新しい生命



進(じん)くん



麗七(れな)ちゃん



滯(みお)ちゃん



絃葉(いとほ)くん



翔太(しょうた)くん



～赤ちゃん絵本のプレゼント～

民生委員さんと一緒に絵本のプレゼントをしました。元気な赤ちゃんのかわいいお顔で癒されてください。

※申込用紙は社協窓口にあります。

寄付のお礼

(令和4年7月1日から9月30日現在 順不同)

	一般寄付	香典返し
M・F様	100,000円	
栗森 直美様		金一封
米元 信江様	100,000円	
明本 広治様	100,000円	
野村 邦光様	50,000円	
森本 富雄様		金一封



社会福祉協議会に、上記の方からご寄付をいただきました。ご厚情に対して厚くお礼申し上げます。

この浄財は、和木町内の地域福祉事業を推進するために、有意義に活用させていただきます。なお、社会福祉協議会では、香典のお返し、お見舞い返し、チャリティー等のご寄付を常時受け付けております。

※「社会福祉協議会」へのご寄付は、所得税の控除対象となる寄付金に指定されています。

※金額につきましては、本人様の同意に基づいて掲載いたします。

掲載写真差し上げます

◎わき社協だよりに掲載した写真を無料で差し上げます。ご希望の方は社会福祉協議会(☎52-8644)までご連絡ください。

ご意見・ご感想の募集

◎より充実したわき社協だよりをお届けする為に、紙面について皆さんのご意見やご感想を募集します。おもしろかった記事や、こうしてみては?等、皆さんの声をお届けください。また、社協だよりに掲載したい記事や写真も受け付けておりますので、合わせてご連絡ください。

問い合わせ先

和木町社会福祉協議会
☎52-8644 FAX53-2822

までお願いします。

あしあと

七ページのボランティアの部屋の中でも紹介しています、「給配食グループつくし会」の記念誌の発刊。四十三年もの歴史をひとつずつ思い返しては、たくさんの昔話に花が咲き、短い間ではありましたがとても有意義な時間の中で作成されていました。今日までの数々の栄光の軌跡をはじめ、もう引退されている会員さんや、発会当初よりまだまだ現役の会員さんの昔懐かしい写真など、見どころ沢山の内容となりました。

和木町の給配食サービスは、こうした長い歴史を辿っても、まだまだ色褪せることなく、真心のこもったお弁当と感謝の気持ちのキャッチボールで繋がっています。(画)